

臨時総会召集のお知らせ

日時 昭和34年11月8日(日)岡田賞授賞式終了後
 場所 九大農学部防音教室
 議題 数値予報国際シンポジウム開催に関する件

提案理由 1960年秋(場合によってはこの時期は多少延期されることがある)日本において数値予報国際シンポジウムを当学会主催(気象庁および日本学術会議後援)のもとに開催する件はこの春の総会で非公式に賛同を得ているが右記のような理由で正式に提案したい。

記

現在数値予報は世界の多くの国で逐次実用化の段階にはいり、基礎研究ならびに応用研究がともに活発に行われ、気象学の中心問題の一つである。

また国際的協力も日増しに増大しており、1956年以来ドイツ、スウェーデン、米国などにおいて順次年々国際シンポジウムが開かれている。

本年始めに IBM 704 が気象庁に設置され、多くの成果を得つつある現在諸外国の専門家の間にも希望があるので、日本で国際シンポジウムを開くことは時機を得たものと考ええる。

日本気象学会昭和34年度秋季大会のお知らせ

日程: 昭和34年11月7日(土), 8日(日)

場所: 九州大学農学部(福岡市箱崎町)

行事日程: 下記の通り

| | |
|---------------|--------------|
| 11月11日 (水) | 有志エクスカージョン出発 |
|---------------|--------------|

秋季大会の宿泊申込について

秋季大会の宿泊は電力気象と合同で下記によりお世話します。行楽シーズンで混雑が予想されますから早目にお申込み願います。

1. 宿舍および料金
 - A. 新柳町旅館街の一流旅館 2食付 750円
市の中心部で交通便。1部屋2, 3名づつ, サービス十分。
 - B. 共済組合宿泊所 2食付 500円
なるべく一ヶ所にまとまるようにします。
2. 申込締切 10月10日
3. 申込内容 A, Bの区分, 予定期日, 食事の要否
(引続き電力気象に出席する場合も含めて)
4. 申込先 福岡市大名町 福岡管区気象台調査課
日下部正雄

| 日 時 | |
|--------------|--|
| 11月7日 (土) | 9.00—12.00 大会(研究発表) 13.00—17.00 // 18.00 懇親会 |
| 11月8日 (日) | 9.00—12.00 大会(研究発表) 13.00—14.00 岡田賞授賞式・臨時総会・ 記念講演 14.00—17.00 シンポジウム(レーダーの 天気予報への利用) |

なお引続き電力気象連絡会の秋季大会が下記日程により九電ビルで行われます。

| | |
|---------------|--|
| 11月9日 (月) | 午前 電力気象全国報告会 午後 合同エクスカージョン(福岡市内及 太宰府) 夜 電力気象理事会など |
| 11月10日 (火) | 水気象全国研究検討会 |

理化学研究所学術講演会

理化学研究所では12月1日(火)から4日(金)までの4日間東京, 神田, 一ツ橋の学士会館で毎日午前9時から学術講演会が開催される。

- 世界各地の宇宙線強度変化の比較(世界資料センターの仕事)
- 日本で受信された人工衛星 1958e の宇宙線観測結果
- 国際地球観測年期間における宇宙線日変化について
- 南極での宇宙線中性子観測装置
- Dec. 23, 1957 の宇宙線強度変化
- 宇宙線強度の短周期変化

- 宇宙線半日変化
- 宇宙線嵐の開始時刻Ⅱ
- 宇宙線と地球磁場との関係
- ロケットによるアルベド粒子測定の実験計画
- 宇宙線記録用パラメトロン・レコーダーについて
- 高分解能微分波高解折器の設計及び試作
- トランジスター回路による空気シャワー高度変化の測定Ⅰ
- トランジスター回路による空気シャワー高度変化の測定Ⅱ